

川口北ロータリークラブ

RIのテーマ「"Create Hope in the World"」
 クラブのテーマ「奉仕を通じ、楽しく活動しましょう！」

例会場 ベルヴィ武蔵野

例会日 木曜日 点鐘 12:30

事務所 川口市芝 2-4-25

Tel.048-423-0443 Fax.048-261-9756

E-Mail Kawaguchi-nrc@bloom.ocn.ne.jp



世界に希望を生み出そう

NO. 12

第 2196・97・98 回 12/14・21・1/11 日例会記録 1月18日(木) 発行


 Rotary
 川口北ロータリークラブ

◆会長あいさつ

森川 昌紀



本日のお客様をご紹介します。地区補助金運営委員 白井靖様、ワーカーズ・コープ就労継続支援B型「タイム」管理者 和家佐美子様です。

11月はロータリー財団月間でしたが、ガバナー公式訪問や地区大会、韓国安山RCとの国際交流がありロータリー財団委員会の卓話が本日となりました。当クラブではロータリー財団地区補助金を使用してワーカーズ・コープ就労継続支援B型タイムさんへ業務用ミシンとビニール袋用のシーラーの寄贈を行いました。

皆様よりフードドライブへたくさんの食材をご提供頂き誠にありがとうございます。この食材は山中会員のご協力を頂き「タイム」さんにご提供させていただき、「タイム」さんの子供食堂で柳崎地域の子供たちに提供されます。次回の子供食堂は来年の1/6土曜日だそうです。

機部会員より頂いたマスク7500枚とアルコール消毒液15本、こちらも「タイム」さんに寄贈させて頂きました。

さて、12月は疾病予防と治療月間です。空気が乾燥しているから皮膚も乾燥からくるひび割れアカギレ、やはり風邪に注意です。風邪は万病のもと、とも言われております。風のような些細な病も放っておくと様々な病気に転じてしまいます。ほとんどが様々なウイルスによる感染が原因です。まさに新型コロナウイルスとインフルエンザが大流行の兆候が見られますのでご注意ください。「健康は人生最大の資産」と言われております。皆様、風邪などひかないように健康管理には十分ご留意ください。

【財団補助金事業 贈呈式】

ワーカーズ・コープ就労継続支援B型「タイム」 和家佐 美子様



寄贈品

 電子ミシン
 上下ヒート
 式シーラー

◆本日の卓話 補助金運営委員会 白井 靖委員

ロータリー財団は、米国の慈善団体の格付けを行う独立機関であるチャリティ・ナビゲーターから14年連続で最高の4つ星評価を受けました。

◇地区補助金とは

地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。

◇地区補助金を受領する活動では行ってはならない事

- ・特定の人、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援を行うこと。
- ・特定の人物や協力団体への用途無指定の現金寄付
- ・ロータリー地区、ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、会員が所有者となる物品。
- ・現ロータリアン・元ロータリアン及び上記の元ロータリアンと親族関係にある人。

◇ロータリー財団の使命

ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を構築できるよう支援することです。

◇クラブの団結力が高まる活動

インターアクト・少年サッカーの子供たちと募金活動を行うことでロータリーの知名度が上がり、子供たちにも良い影響がある。



出席・ニコニコ報告

 白井靖様・森川昌紀・田中一任・切通勇次・車谷隆徳
 小林 忠・須田 清・藤原忠由・森田康之

9口 10,000円 累計 235,000円

会員 32 出席 11 計算 30 MU 0 40%